

九州国立博物館について

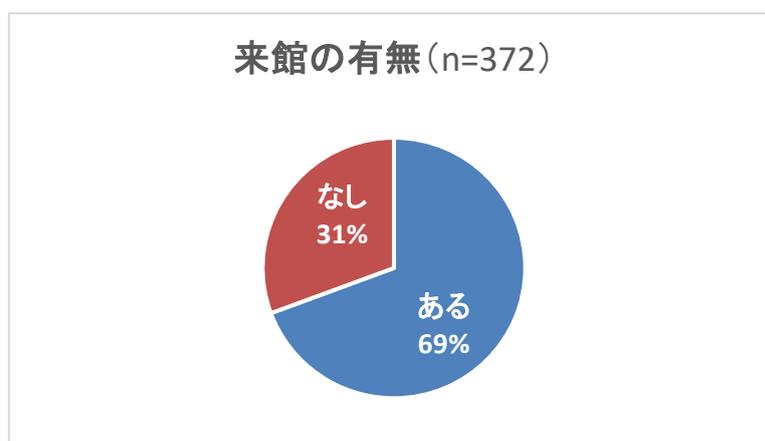
【調査の目的】

九州国立博物館は、東京国立博物館、奈良国立博物館、京都国立博物館に続く全国で4番目の国立博物館として、2005年太宰府市に開館し、今年20周年を迎えます。九州国立博物館は他の国立博物館と異なり、国（独立行政法人）と福岡県が共同で管理運営を行っています。

開館から20年が経過した現状を踏まえ、皆さんの意識を改めて把握し、今後の博物館の運営に役立てることを目的としています。

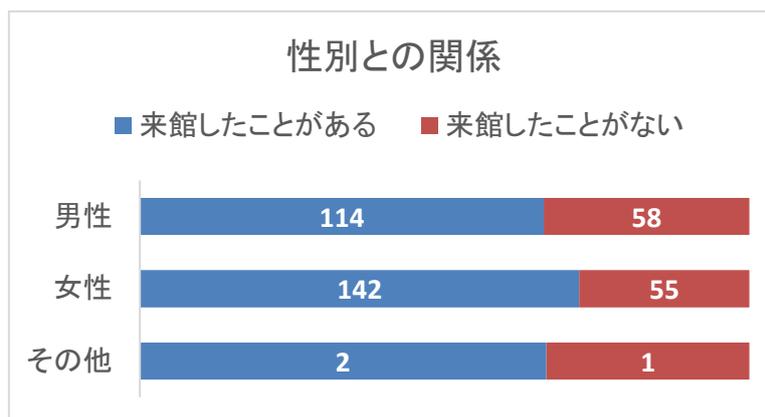
(人づくり・県民生活部アジア文化交流センター)

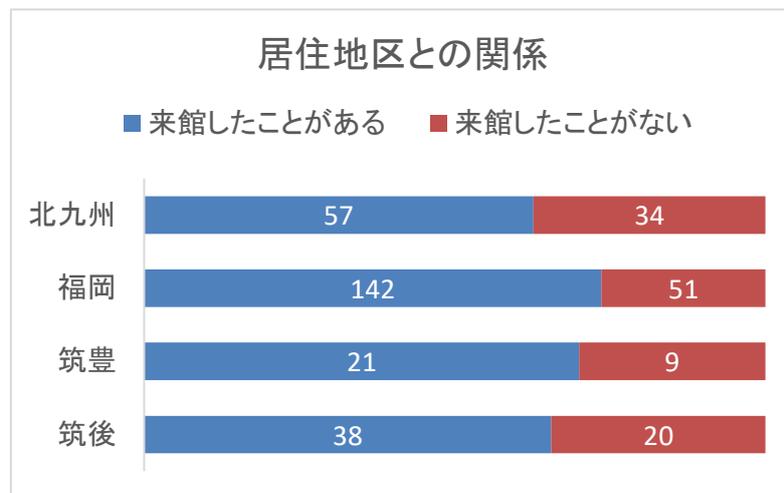
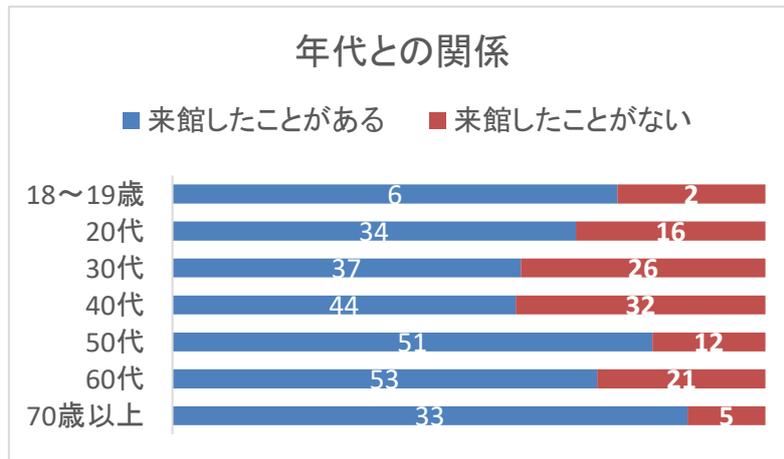
【問1】 九州国立博物館に来館したことがありますか。



全体としては、来館したことがある方が約7割となっていた。

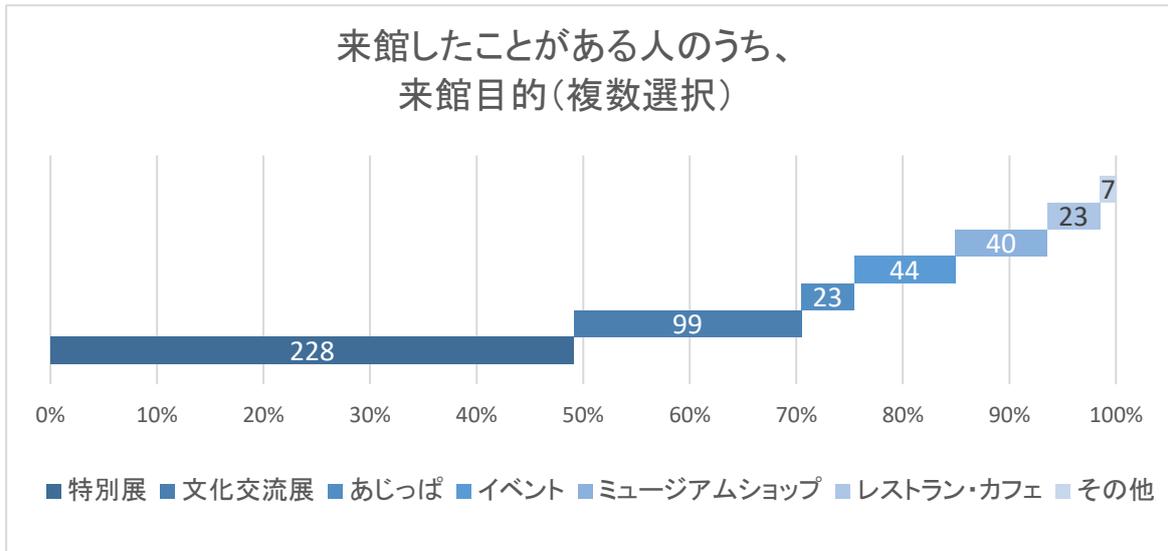
その内訳として、性別、年代、居住地区ごとに来館の有無の割合を比較した。





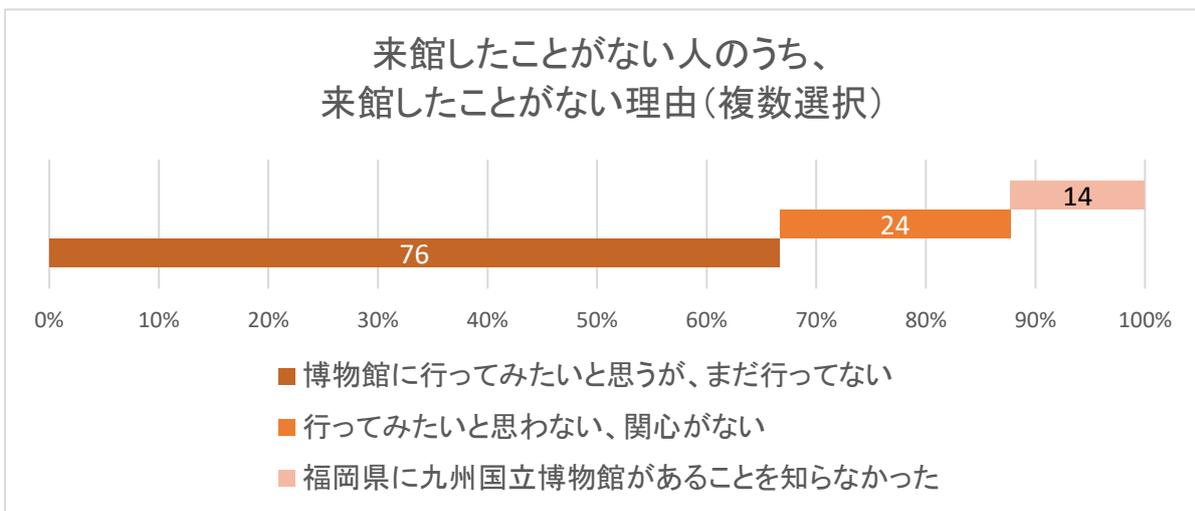
- ・性別との関係では、女性の方が来館したことがある割合がやや高い。
 - ・年代との関係では、比較的50代以上の方が来館したことがある割合が高く、一方で30代～40代は来館したことがある割合が低い。
 - ・居住地区との関係では福岡地区の方が比較的来館したことがある割合が高く、北九州地区の方は来館したことがある割合がやや低い。
- 来館者の傾向としては、50代以上、比較的近距離の福岡地区居住となっている。

【問2】 問1で「1」（来館したことがある）を選択された方にお尋ねです。来館目的は何ですか。（複数回答）



来館目的は、特別展が特に多く、次いで文化交流展と展示を目的としたもので約7割を占めた。また、「その他」（7件）の中では、「太宰府天満宮に行ったついで」が4件と最も多かった。

【問3】 問1で「2」（来館したことがない）を選択された方にお尋ねです。来館したことがない理由は何ですか。



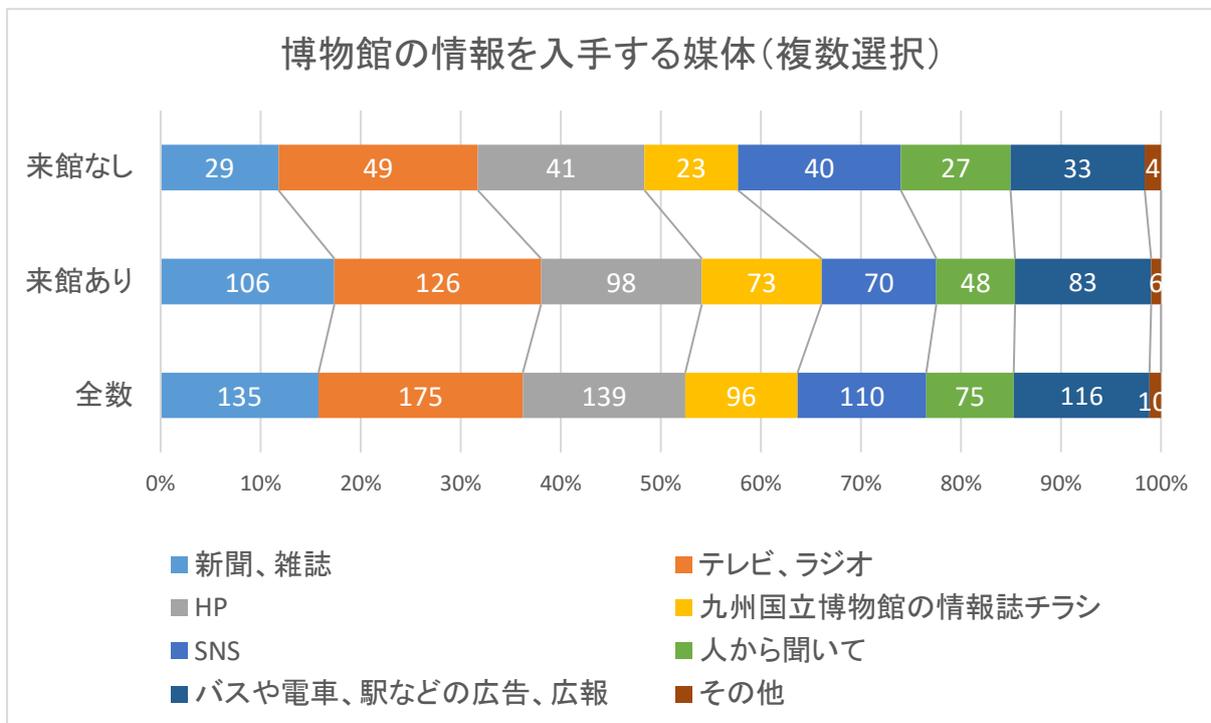
来館したことがない理由としては、「博物館に行ってみたいと思うが、まだ行ってない」が6割以上となっており、来館したことがなくとも、多くの方は九州国立博物館自体には関心があると考えられる。

【問4】 問3で「1」（博物館に行ってみたいと思うが、まだ行ってない）を選択された方にお尋ねです。まだ行ってない理由は何ですか。（自由記述）

理 由	人 数
遠くて行きづらいため（交通手段が限られている）	31
（わざわざ）行ってみたいと思う展示・イベントがない	23
情報がないため	5
混雑していそうだから	4

まだ来館したことのない方の来館したことのない理由として、「遠くて行きづらい（交通手段が限られている）」が最も多く、次いで「魅力的な展示・イベントがない」という理由が多く、この2つが8割以上を占めた。

【問5】 博物館の情報を入手する媒体は何ですか。（複数回答）



博物館の情報を入手する媒体としては、来館したことがある方は、来館したことない方と比べて新聞や雑誌、九州国立博物館の情報誌チラシから情報を得ることが多く、来館したことない方は、来館したことがある方と比べてSNSから情報を得ることが多いとみられる。

【問6】 今後、博物館にどのような展示やイベントを期待しますか。(自由記述)

来館したことがある方

① 人気コンテンツ・体験型展示

- ▶ アーティスト、アニメ、マンガ、デジタルアートなど、子どもも楽しめる話題性の高いコンテンツに関する展示（例：「ジブリ展」「鬼滅の刃」「呪術廻戦」）
- ▶ 歴史の深掘り：大陸との文化交流の歴史、仏教や各宗派の誕生、九州の歴史や地理にゆかりのある展示など、地域に根ざしたテーマに関する展示
- ▶ 体験型・参加型イベント：子どもも参加できる親子イベント、ワークショップ、発掘体験などを通じた「学ぶ」と「楽しむ」が融合したイベント

来館したことがない方

① 来館のきっかけとなるイベント・情報

- ▶ 魅力的な展示・イベント：「ミイラ展」「エジプト展」「マンモス展」「恐竜」「世界の天然石」など
- ▶ 子ども向け・家族向けイベント：子どもも楽しめる、参加型のイベントや、絵本・アンパンマンなどの人気コンテンツとのコラボ

② 国宝・海外美術品の展示

- ▶ 国宝級の貴重な展示品や海外の美術品（特に東京や京都で開催されるような大規模な特別展）に関する展示
- ▶ エジプト展、三国志、兵馬俑、浮世絵、陶芸品（九州の焼き物）、日本の刀、国宝級の絵画などに関する展示

② 新しいタイプの展示・体験

- ▶ 「現代アートや SNS に投稿できるような写真映える内容」や「アニメ、映画、漫画の原画など、現代の流行と歴史を繋げる展示」といった、若い世代やライト層を意識したコンテンツに関する展示
- ▶ 「教科書に出てくるような国宝など有名なもの」のように、認知度が高く学習要素のある展示

③ 革新的な展示方法

- ▶ 「うんこミュージアム」のようなユーモラスなイベントや、SNS映えるスポット、音楽や映像とコラボした企画展など、九州国立博物館では実施したことのないような新しいジャンルの展示

④ 文化交流展（常設展）の定期的な更新

両者とも、来館の動機づけとなるような、多くの方が認知しているテーマ・物に関する展示を求めており、また、子どもや家族が楽しめるイベントの実施が求めていると考えられる。なお、文化交流展の更新に関しては、定期的な展示品の入替えは行っているが、これに関する周知不足があるものと思われる。

【問7】 九州国立博物館について、これまでの設問以外に意見はありますか。

来館したことがある人
同じ福岡県ですが、北九州から太宰府までは少し距離があるので、遠方向けの県内在住者向けの割引サービスがあればもっと行き易くなると思います。
質の高い展示を期待しています。九州以外の地域に住んでいる人にも、もっと足を運んでもらいたい。
交通の便が悪い。
九州にあるのが嬉しい。奈良によくいくが、卑弥呼や邪馬台国の九州。
全国的な美術館博物館についてになります(私自身は専門的に詳しいわけではないのでご容赦いただいたうえで) 1. SNSなどで「学芸員の担い手不足」や「処遇の厳しさ」について知り、気になるようになりました。文化の担い手が安心して働ける環境づくりが、質の高い展示や継続的な発信につながると思います。 2. また、一部の海外のように、美術館や博物館で来場者がスケッチをしたり、座ったり寝転んだりしながら作品とじっくり向き合える、自由度の高い鑑賞スタイルも導入されると、より多様な人にとって「居場所」となる施設になるのではと感じています。
開館から20年がたったのですね。九博ができる前に建設にかかわる募金をしたことを思い出しました。開館後は度々特別展に行っていました。コロナ禍後や退職後はなかなか行くことがなくなりました。高齢の家族と行くとなると、宿泊を考えたり、外国からの観光客の多さに躊躇したりしています。 最近の入場料など値上がりしているようなので、何かとコラボしながらお得なプランだと感じられるものがあれば、行きたいと思うかもしれません。
立派で格好いい建物ですが、影が薄い気がしています。太宰府天満宮とともに有名になればと思っていますが...
九州国立博物館と福岡市の博物館、美術館、北九州市の美術館とコラボしてイベント等をおこない共通利用チケットにJRや西鉄のチケットを付けたものを発売すれば面白いのでは。
人気のある展覧会などでは、高い観覧料を払っても見えるのは他の来場者の後頭部のみです。何か工夫が必要かと思います。
来館時は毎回満足して楽しませてもらっている。イベントは各世代が興味あるイベントを積極的に開催すれば来館者数増加につながると思う。少し遠出してでも行ってみようという気になる。 ただし、PRがやや足りないように感じる。私は博物館や美術館などが好きなのでわざわざイベント情報等を調べているがそうでなければ知る機会がないことに気づいた。もっとたくさんPRしてたくさんの方に利用してもらえるといいと思う。
主な地区からの直行バスとかがあれば便利。特に高齢者などが行きやすいのだが。
以前、夕方から入場の、安価な券で入ったことが何回もあり、とてもよかった。特に、夏場や人気のあるもので、相当な混雑が予想されるものとかは、とても助かる。最初にこの件を知ったのは、偶然だったが、今後も導入してほしいし、周知もしてほしい。
県内に国立博物館があるのはとても嬉しい。もっと他の国立博物館の展示も見られるようになると嬉しい。
ここ数年は、九州国立博物館に行くことはありませんが、また行く機会がありましたら、次はしっかり展示されているものの重みや深さを味わいたいと思います。

<p>韓国を旅行することが多くありましたが、日本の博物館との大きな違いは2つ。1. 入場料が比較にならないほど安い。無料も多い。2. 写真撮影が許可されている。日本はなぜ写真撮影を禁止しているのでしょうか??</p>
<p>これからも楽しみです。</p>
<p>北九州からは遠いイメージ。企画展に合わせてバスツアーなど設定してくれると嬉しい。</p>
<p>エスカレーターを上がるとわくわくしますね。九州博物館。九州ならではの展示はもちろん、世界に行かなくても、九州で体感できるようなイベントも期待しています。</p>
<p>NHK、福岡市教育委員会、福岡県社会福祉協議会と連携させて大イベントをして欲しい。こどもから、高齢者も安心して勉強できる魅力ある展示企画を。</p>
<p>学芸員やガイドの方がもっと増えると、展示の理解がより深まり、音声ガイドでは得られない楽しみや発見につながると思います。対話を通じた解説は、来館者の興味を引き出し、記憶にも残りやすいと感じます。また、このような文化施設こそ、高齢者の方々が培ってきた知識や経験を活かして活躍できる場になるのではないのでしょうか。「亀の甲より年の功」という言葉があるように、人生経験のある方がガイド役を務めることで、より深みのある案内が可能になると思います。高齢者の生きがいや地域とのつながりにもつながるよう、しっかりとした予算をかけて、そのような仕組みをつくっていただけることを期待します。</p>
<p>最寄りの太宰府駅からの道のりが長く遠く感じるので、もっと行きやすくなればなと感じます。もしくはその道のりを楽しめるものがあればと思います。</p>
<p>博多・天神からの直行バスの運行便新設。</p>
<p>入館料が高くなりすぎて、全く行く気にならない。生活にそんな余裕は無い。そのお金を別の事に使います。</p>
<p>太宰府市民は入場料無料にすべき。</p>
<p>遠くに行かないと見れないものを見れたら嬉しいです。</p>
<p>カフェの敷居が高い。県民誰でもウエルカムという雰囲気ではない。価格も割高。気軽に誰でも親しめる博物館でない博物館である意味がない。一日いて家族で楽しめる場所にしてほしい。飲食できる場所を充実してほしい。場所が遠いイメージがある。市内のもう少し天神に近い場所（例えば静かな街：高宮など）に分館を作してほしい。</p>
<p>常設展の展示の充実が重要と考えます。特設展示だけでなく、常設展への案内の充実が望まれます。展示内容の入れ替えが多いと、リピート回数が増えると思われます。</p>
<p>時間的余裕が出来る年齢になったら、足を運ぶ機会も増えるだろうと思っている。今はまだ難しい。</p>
<p>最近行ってないので意見も特にないのですが、情報があまり入ってこないのももう少し行きたくするような情報を発信してほしい。</p>
<p>暑い夏に涼しく楽しめるスポットとして、海外の方も楽しめるように展示を工夫して欲しい。</p>
<p>もっと若い人に興味を持ってもらえるように「コラボ」などを取り入れていくべきだと思います。例えば「名探偵コナン」とか「ちいかわ」とか、歴史紹介にそれをかなりの比率で混ぜていくことで、小学校の社会科見学など、活発に使われ子供達も喜ぶ内容になると思います。(もちろんアニメ好きの大人にも好評になると思います)</p>
<p>最近私にとって魅力ある展示が少なくなってきた気がします。頑張ってください。</p>
<p>非定期でも良いので、空港からの直通バスなど交通手段を増やして欲しい。</p>
<p>いろいろ広報活動をしていると思います。</p>
<p>九州国立博物館で、扱う主なジャンルがわからない。料金が安いイメージが付き、足が遠のいている。</p>

<p>経済産業大臣指定の伝統的工芸品が施行 50 年を過ぎ、多くの品目が指定されているので、それらを一堂に集め、文化庁的な視点も含めて解釈した展示会があると楽しいだろうなと思います。</p>
<p>いつも楽しみにしています。</p>
<p>いつも思うが展示館内が暗い。しばらく見ていると疲れてしまう。美術品のためかもしれないが、他の美術館はそこまで暗くない。そう思いこんでいるので今では二の足を踏んでいる。入場するのに時間がかかり面倒なイメージ。もっとスムーズの入れるようにして欲しい。</p>
<p>見やすい、わかりやすい展示の時と、見せ方も展示物もバラバラの時がある。</p>
<p>車がない人が、特に高齢者が行きやすい交通手段が欲しいです。駅からの乗合タクシーとか、社会実験はいかがでしょうか。</p>
<p>特別展の入場料免除対象者を広く設定されていることに対し敬意を表します。</p>
<p>博物館へ直行出来る拠点やバス等の便数をもっと増やして欲しいです。</p>
<p>よくぞ太宰府に博物館を建ててくれたと嬉しく思う。 古の良き場所にぴったりだと思ふ。</p>
<p>とても素晴らしい施設で、大好きです。太宰府という場所もとても利用しやすく良いと思う。</p>
<p>太宰府天満宮によると外人さんと修学旅行や観光客であふれています。それらの一部でも足を向けてもらえるよう太宰府の駅や天満宮内の要所要所でうまく PR できないでしょうか。過度な PR はまずいのかなあ。</p>
<p>入場料に福岡県民割りとあるとありがたい。</p>
<p>イベント機関中は、シャトルバスを運行してほしい。</p>
<p>博物館巡りなどの企画があると面白いと思う。スタンプラリーや、現地の周囲の飲食店などを巻き込むと経済効果もあるし、楽しいと思う。</p>
<p>特別展の回数を増やして欲しい。</p>
<p>入場料を抑えてほしい。</p>
<p>場所が遠いのでなかなか行けないのが残念です。 東京の国立博物館みたいにいつも人が多いよりはゆっくり見れて良いと思います。</p>
<p>私が行くには、乗り継ぎが 4 回あります。結構大変です。 何かしら、特典等があれば行く事も多くなりそうです。</p>
<p>私は太宰府在住ですが、太宰府市外から足を運んだ方が展示関連で 1 日楽しめる時間を持てるような取り組みがもっとあるとわざわざ遠くまで来た意味も、次回への期待も上がると思います。</p>
<p>立地。太宰部天満宮に行く用事がなければ多分訪問しないだろう。</p>
<p>博物館の場合は、美術館みたいに巡回展があまり無いので見たいものが九州以外であると、どうしても遠方まで行かなければならなくなります。先日も奈良へ行きました。展示物の特性上、巡回が出来にくいというのは理解できますが、以前の正倉院展や国宝展みたいに順次巡回出来るものの頻度を増やしてもらえたらと思います。</p>
<p>20 年経ったとは、びっくり。個人的に、退職し年金生活者になり、時間がたっぷりできたので、年間パスを使って楽しむのもいいかな・・・と、考えている昨今です。</p>
<p>あるのかもしれないが、特に太宰府駅から車のない人のための送迎バスがあればと思う。</p>
<p>子供の頃、博物館は見るだけでつまらないと思っていました。 体験できるコーナーがあるので、ぜひ子供を連れて行きたいです。</p>

大陸との交流など、九州ならではの展示が面白いです。
もっと地域とのつながりを感じられる企画があったらうれしいです。九州やアジアとの歴史的なつながりを紹介するだけでなく、地元の伝統工芸や文化、食とのコラボ企画など、「九州に来てよかった!」と思える展示やイベントをもっと増やしてほしいです。 アクセスや導線をもっと少しわかりやすくしてほしいです。太宰府天満宮からの道順が初めての人にはちょっと迷いやすい印象なので、案内板やマップの工夫があるとうれしいです。館内の移動も、もう少し直感的にわかるとさらに快適だと思います。 もっと気軽に立ち寄れる雰囲気づくりがあるといいです。博物館というとちょっと「かたくなるしい」イメージもあるので、カフェイベントやワークショップなど、親しみやすくして何度も来たいような工夫があれば、もっと幅広い世代が楽しめると思います!
具体例・世界の伝統衣装体験+撮影ブース：民族衣装を通して文化の違いと美を体験。・「世界の祭りと芸能」展：アジア・アフリカ・中南米など各地の伝統芸能のライブイベントや展示。・世界を旅する Youtuber などとのコラボで講演会など<Bappa Shota>・若年層・ファミリー向けの参加型イベント来館者の裾野を広げるには、「体験型」や「遊び×学び」の要素を強めることが重要です。・こども向け考古学体験：「発掘ごっこ」や「縄文土器作りワークショップ」など。・ミュージアム・ナイト：夜間開館に合わせたライトアップ展示、ミニコンサート、謎解きゲーム。・地元の文化資産と連携した展示と体験！福岡・九州の文化資産や伝統工芸とより深く連携し、地域の魅力を再発見できるような展示を。・九州各地の焼き物リレー展示（有田焼・小石原焼・薩摩焼など）・福岡の祭り特集（博多祇園山笠・戸畑祇園）+映像アーカイブ
県民割を設定してほしい
歴史、文化の継承はとても大切だと考える。正の遺産はもちろん、負の遺産（戦争の歴史など）も含めて、展示できると良い。VR を使ったりしてもイメージが湧きやすくて面白いと思う。
インバウンドがコロナから戻ってきており、現在はそれ以上に多くなってきており、太宰府も盛況のようです。インバウンド需要も適宜取り込めれば、博物館も潤うのではないのでしょうか。
会員制のPR強化と募集徹底、開催イベントの周知。もっとネット活用しましょう。
アジアの玄関口として、外国人と日本のつながりを知るイベント、たとえば、絵画、音楽、彫刻等々、文化交流が融和を生むと思います。
特別展やイベントなどの情報を広く発信してほしいです。
周辺地域の渋滞緩和策を練ってほしい。
これからも、時代とタイミングに応じて魅力的な内容を求めます。若年層が興味を感じてもらえるよう発信してほしいですね。
太宰府と一体となった広報が重要と感じます。
もっと便利な所、天神や博多駅近くにあるといい。
猛暑が続くこの時期、博物館を避暑地として利用される方をターゲットにできれば、利用者数の向上に繋がるのではないのでしょうか。博物館と名打っているものの、博物館以外の用途（案があまり思い浮かびませんが、天文などの科学系とか？）でのイベントも併設してみたいか？場所貸しで賃貸料を受け取ることはできませんか？
もう少し安く鑑賞できたらと思うこともあります。ただ太宰府の地に開館されたことはとても良かったと感じています。

今年 5 月に行った時に、遊園地前とつながるエスカレーターが一部壊れたままになっていたので、きちんと修理すべきと思った。
なにが展示されているかいつも知らないなので、どんなことが知れるかを端的に伝えていけばいいのではと思います。
国立博物館を利用した場合、駐車場の料金を少し優遇してほしい。 止めたくても止められない時があるので、繁忙期は駐車場を博物館専用にしてほしい。
展示内容をもっと宣伝してはどうかと思います。 SNS での宣伝は見たことがないので良いと思います。
場所的に、自動車で行くことが多い（太宰府天満宮とセットの時は電車）ののだが、渋滞はどうにかならないのだろうか。魅力ある展示の見学に関して、多くの方と希望の日時が重なるのは当然だが、混雑が予想されるイベントの時は、一期間だけでも、早朝見学や夜間見学など、柔軟な対応を考えてもらえないかと思う。
入館料（特に特別展）が安いと行きやすいです。
以前に人気の特別展に朝イチで並びましたが、後ろの行列をみてびっくりしました。事前に QR のチケットとかで並ばなくても行けるようにならないかなと思いました。（今は変わっているかもしれませんが）
どんなイベントがあっているのか知らないし、知る機会もないので、県政だよりやテレビ等でも知らせてほしい。
九州国立博物館のような空間だからこそ、伝統と革新が融合した新しい形の展示イベントに期待したいと思っています。 たとえば、私が経験した国内外の別の exhibition では、音楽やプロジェクションマッピング、空間全体を活かした没入型演出が組み合わさった展示体験は、視覚・聴覚・感情に訴える非常に豊かな時間でした。 単に「美術品を鑑賞する」だけでなく、“その世界に入り込む”ような体験型アートイベントが、九州国立博物館でも実現されれば、世代や国籍を問わず多くの人がアートや歴史に親しむきっかけになると思います。 具体的には： ・プロジェクションマッピングで屏風絵や仏像が動き出す演出 ・箏や尺八など和楽器と連動した照明・映像演出 ・夜間限定のナイトミュージアムやライトアップイベント ・子どもも楽しめるようなインタラクティブ展示や体験型ガイド といった工夫があれば、九州という地域の歴史や文化の魅力を”身体で感じる”ような深い学びと感動が得られると感じます。
ホームページなどで、行ってほしい展示やイベントについてのリクエストを聞くようにしてはどうでしょうか。
魅力ある展示・イベントが増え、入場料などがもう少し安くなり、誰でも手軽に利用できるようになれば良いと思います。

来館したことがない人
国内外の方々が魅力を感じる展示会を度々開催されているので、ぜひ先々伺いたいです。
福岡県民でも行った事ないので、今度母や子供と行きたいです。
何の催しをしているか、大々的に宣伝してほしい。
開館直後で、余りにも来館者が多すぎて、中へ入れなかったです。

ホームページが見やすく良いです。
来場特典等を検討してほしい。
出張展示等で地理的に離れた地域でも展示を見ることができれば福岡県民全体が当館について楽しむことができるのではないかと思います。 また、デジタルで楽しむことができればどこに住んでいても楽しむことができるのではないかと思います。
展示内容がやや専門的で、歴史や文化に深い興味がないと、少しとっつきにくい印象も受けました。特に子どもや若い世代にとっては、もっと体験型・参加型の展示や、デジタルを活用した工夫があれば、より楽しめる場所になるのではないかと思います。また、常設展と特別展の差が大きく、常設展だけだと少し物足りなさを感じる人もいるかもしれません。もっと気軽にリピートしたくなるような企画や、県民・市民向けの割引キャンペーンなどがあると、利用が増えると思います。 全体としては質の高い施設だと思いますが、今後はより幅広い層に開かれた場所になるよう、柔軟な発信や展示の工夫に期待しています。
メディア、SNS等広報活動のさらなる強化。
わざわざホームページを見たりしないと思うので、多くの人目につきやすい広告をしたらよいと思う。
九州国立博物館は建物も展示も素晴らしく、貴重な文化に触れられる場だと感じています。ただ、子どもを連れて訪れる立場からすると、展示の多くが小学生以上向けで、未就学児には内容が難しく、じっくり見ることが難しい場面もあります。せっかく家族で訪れても、大人が交代で見るといった形になることが多く、親子で一緒に楽しめるコンテンツがもっとあればと感じます。 未就学児向けには、音や映像、触れる展示を取り入れた体験型コーナーや、絵本・アニメと連動した親しみやすい展示、季節や行事に合わせたワークショップなどがあると嬉しいです。また、授乳室やおむつ替えスペースの充実など、子連れで訪れやすい環境づくりにも引き続き期待しています。博物館が「文化に触れる入り口」として、小さな子どもたちの心に残る体験の場になることを願っています。
九州で起こった戦争の惨禍などの資料の掲載などあったら、戦争教育になるのかなって思いました。
もっとアピールしてほしいと思う。
車以外だと行きにくいので、公共交通機関による移動手段がほしい。
久留米や柳川から直通のバスを出してほしい。
博物館に対して興味がわからないので、もっと伝え方を工夫したりすると良いのでは。